

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	小野路公園グループ(3施設)		
施設概要	小野路公園 【所在地】町田市小野路町2023-1 【開設年月】2006年4月1日 【施設面積】76,219.88㎡ 【施設内容】管理棟、会議室、小野路球場、小野路グラウンド、駐車場、トイレ棟、倉庫、電光得点表示板等		
	鶴川中央公園 【所在地】町田市鶴川6-6 【開設年月】1968年8月1日 【施設面積】19,719.89㎡ 【施設内容】管理棟、鶴川球場、鶴川中央公園テニスコート、屋外トイレ、芝生広場、遊戯広場等		
	鶴川1号緑地 【所在地】町田市鶴川3-2-2 【開設年月】2008年6月3日 【施設面積】5,534.18㎡ 【施設内容】鶴川第2テニスコート、緑地		
設置目的	豊かな自然環境を保全し、運動施設を有効活用することによって市民のリラクゼーションとスポーツ振興、心身健康維持・増進を図るため。		
設置根拠法令・条例	都市公園法、町田市立公園条例		
所管部課	都市づくり部公園緑地課	問合せ先	042-724-4399
施設ホームページURL	https://www.onojikouen.com/		

(2)指定管理者

指定管理者名	株式会社ギオン・株式会社富士グリーンテック・ファシリティパートナーズ株式会社・株式会社東京綜合造園・特定非営利活動法人アスレチッククラブ町田共同事業体<チーム町田>	法人番号	なし
指定管理者所在地	(代表団体 株式会社ギオン) 神奈川県相模原市中央区南橋本1-5-1		
指定期間	2019年4月1日～2024年3月31日		
指定管理業務の内容	運営業務……都市公園の運営、有料施設の貸出し等 維持管理業務……施設の維持管理、園地の維持管理等 自主事業……公園の活性化や利用者サービスの向上に繋がる事業 利用料金の徴収等……券売機の利用料金収納等 その他の事業……各種報告書の作成・提出、事故の対応・報告等		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
屋外運動施設の利用率を10%程度向上(テニスコートを除く)	2020年度～2021年度	小野路球場・小野路グラウンドは達成(鶴川球場は約3ポイント向上)
樹木医による定期的な緑地等の調査を行い、維持管理計画へ反映させる	2023年度	2021年度に樹木医調査実施、大がかりな伐採等を除き計画反映済
プロスポーツ選手との交流イベント(ゼルビア・ジャイアンツとの協働)	2023年度	2023年度内に開催できるよう現在調整中

3. 昨年度の課題

内容	テニスコートを除く、屋外有料施設及び小野路公園会議室の平日の稼働率向上と自主事業のさらなる充実を図る。
----	---

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	小野路球場と各テニスコートの稼働率は高い水準を維持しており、小野路グラウンドと会議室の稼働率は、ヨガ教室の実施回数の増加や新規自主事業の展開といった取り組みを行った結果向上した。しかし、鶴川球場は利用種目が減った影響もあり、稼働率は減少した。特に会議室については新規の自主事業を増やしたことで、前年度より大幅な稼働率向上につながった。今後は公園をより積極的に活用していくための取組を期待する。 公園内のナラ枯れ被害に対しては、状況に応じ優先順位をつけて伐採するなど迅速な対応を行い、公園の安全管理に努めた。 来年度も引き続き、利用者満足度を下げずに運営していく必要がある。	

【評価対象年度 2022年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	<p>新型コロナウイルスによる影響もこの1年でほぼなくなり、以前の姿を取り戻す中でグループ施設全体での利用者数が前年度比で43,000人ほどプラスとなりました。施設稼働率も屋外施設はほぼ横ばいで高い水準をキープしながら、課題である小野路公園会議室については新規自主事業により12ポイントほどプラスとすることができました。</p> <p>小野路公園では「竹の子狩り」「ミニ門松づくり教室」、鶴川中央公園では「どんぐり教室」のように公園の自然を活かした自主事業を展開し、冬場の鶴川球場「芝生開放」では地域の子どもたちと触れあえる場を設けるなど、公園施設としての魅力も発信できています。</p> <p>また、年間を通して利用者目線に立った修繕を実施してきましたが、特に以前より町田市と協議を重ねてきた小野路球場スコアボードの大規模修繕を実施することができたことは、利用される方々からも大変多くの感謝のお声をいただくことができました。</p> <p>年に2回実施している利用者アンケートでいただいた要望等については、実現可能なものから順次実行しており、アンケート結果でも感謝のお声をいただくことができています。</p>
-------------------------------	---

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	<p>【調査期間】2022年9月11日～9月30日及び2023年3月10日～3月31日</p> <p>【配布枚数】 1,450枚</p> <p>【回収枚数】 1,136枚</p> <p>【回収率】 78.3%</p> <p>【調査方法】 利用受付時に手渡し、利用終了時に回収及びLINE登録者による回答</p>
------	---

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度(スタッフの対応、施設設備と整備・清掃状況、芝・花木の3項目の満足度)	回答結果の「良い」「やや良い」の割合 A: 90%以上 B: 70%以上90%未満 C: 70%未満	90%	92.4%	A	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	90	90	90	90	90
実績値	94.3	92.2	94.2	92.4	

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
施設稼働率(小野路グラウンド・小野路球場、鶴川球場、鶴川中央公園テニスコート、鶴川第2テニスコートの年間施設利用率)	A: 75%以上 B: 55%以上75%未満 C: 55%未満	75%	74.4%	B	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	75	75	75	75	75
実績値	61.5	66.9	75.4	74.4	

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
自主事業参加人数(小野路公園、鶴川中央公園、鶴川1号緑地の参加人数)	A: 4,400人以上 B: 3,600人以上4,400人以下 C: 3,600人以下	4,400人	4,566人	A	
指定期間内における実績(単位: 人)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	4,400	4,400	4,400	4,400	4,400
実績値	4,074	1,745	2,198	4,566	

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	良好である。 自主事業として新たなイベント等を行ったことにより、目標を上回る結果に繋がった。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2022年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	条例・規則の遵守	利用時間、休館日・休場日、利用料金は条例・規則を遵守している。	条例・規則を遵守していることを、月次・事業報告書で確認。	適
	有料公園施設の貸し出し	施設案内予約システムの管理運営のルールを厳守している。	施設案内予約システムの管理運営のルールを厳守していることを実地調査にて確認。	適
針・施設の管理運営方針	植生管理	仕様書にある作業計画表どおりの管理ができています。	作業計画の確認を行い適切な管理をしていることを月次・事業報告書で確認。	適
	施設・設備の維持管理	仕様書にある作業計画表どおりの管理ができています。	適切な管理をしていることを月次・事業報告書で確認。	適
情報公開・個人情報保護	情報公開の体制	情報公開請求に対する体制が整っている。	情報公開請求に対し適正に対応ができる体制が整っていることを情報公開規程にて確認。	適
	個人情報保護	重要書類は保管庫にて施錠管理されている。	重要書類は、保管庫に施錠して管理していることを実地調査にて確認。	適
要望対応	要望、苦情の報告	市にすべて報告を行っている。	要望、苦情はすべて市に報告していることを月次・事業報告書で確認。	適
	要望、苦情の記録	要望・苦情内容、対応内容を記録している。	要望、苦情は、その対応内容を記録していることを月次・事業報告書で確認。	適
危機管理	災害等緊急時の体制	災害時における対応ルールが決められている。	災害時等の緊急時には、緊急連絡網により管理職員の参集体制が確立し、それに基づいた訓練を実施していることを現地ヒアリングにて確認。	適
	危険箇所の把握	危険箇所発見に向けた取り組みを行っている。	巡視時に危険箇所の予測・発見に向けた取り組みを実施していることを事業報告書にて確認。	適
人的安定性	人員配置	事業計画書どおりの体制が整っている。	人員配置は計画通りに行われており、状況に合わせて人員調整していることを事業報告書で確認。	適
	研修体制	研修会が実施されている。	実施していることを事業報告書で確認。	適
管理経費の縮減	施設維持費の縮減	施設維持費縮減を実施している。	施設修繕は、部品等を購入し職員が対応するなど経費縮減に取り組んでいることを事業報告書にて確認。	適
	光熱水費の縮減	光熱水費縮減を実施している。	巡回等を積極的に行い、節電・節水に努めていることを現地調査にて確認。	適
地域貢献	地域交流	地域、関係機関、ボランティア等との交流を行っている。	自主事業を通じて、地域の方々と触れ合う場を設けていることを事業報告書で確認。	適
	市内業者の活用	資材調達等を市内の業者から行っている。	消耗品購入の際に市内業者を率先して選定していることを実地調査にて確認。	適

【評価対象年度 2022年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2023年3月2日に小野路公園でモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2023年3月2日に小野路公園でモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、事業報告書、ヒアリング、モニタリングにて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1)公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度	2019		2020		2021		2022		2023	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	44,456	45,276	45,613	62,070	48,188	51,384	66,863	71,589	49,438	
	利用料金	29,100	31,837	29,100	26,714	30,790	32,308	31,920	35,873	32,100	
	自主事業	3,127	1,492	3,127	2,037	3,127	2,621	3,127	3,679	3,127	
	その他	171	155	171	4,893	370	374	370	475	171	
	計	76,854	78,760	78,011	95,714	82,475	86,687	102,280	111,616	84,836	0
支出	人件費	25,500	32,591	26,775	40,470	31,489	39,251	31,421	38,710	33,600	
	維持管理経費	48,227	44,791	48,109	54,397	47,859	40,657	67,732	65,712	48,109	
	自主事業	1,764	102	1,764	455	1,764	1,717	1,764	2,231	1,764	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	75,491	77,484	76,648	95,322	81,112	81,625	100,917	106,653	83,473	0
総計(収入-支出)		1,363	1,276	1,363	392	1,363	5,062	1,363	4,963	1,363	0

(2)指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2019	2020	2021	2022	2023
経常利益率	4.3	3.8	3.5	4.1	
負債比率	36.4	41.5	39.1	35.7	

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	スコアボード修繕やナラ枯れ対応、光熱水費の高騰等により、指定管理料は増加している。指定管理事業は概ね適切な執行であり、安定的に運営できている。